

学校

習志野市教育委員会 教育だより

みんな輝く！



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyouiku/gakkyodayori.html>

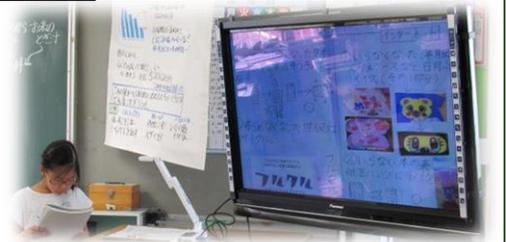
習志野市鷺沼 2-1-1 電話 047-451-1132

平成30年6月27日発行 NO.95

一人一人みんな輝く学校生活



谷津小学校 学校訪問での授業風景



第95号 目次

- ◆ 体育祭・運動会（第一中学校・鷺沼小学校）・・・・・・・・・・・・・2
- ◆ 体育祭・運動会（第三中学校・屋敷小学校）・・・・・・・・・・・・・3
- ◆ 総合教育センター（教育相談・適応指導教室）・・・・・・・・・・・・・4
- ◆ 心理発達相談員の紹介・特連新入生歓迎スポーツ交歓会
わくわく学びランド・・・・・・・・・・・・・5
- ◆ 総合教育センター2階展示・習志野高等学校／編集後記・・・・・・・・・・・・・6

一人一人みんなが存分に力を発揮した体育祭・運動会



習志野市立第一中学校



5月19日(土)

開始直後、生徒たちは小雨に濡れながらのスタートでした。しかし、伝統の「一中体操」やエール交換と生徒たちの熱気あふれる活動で、いつの間にか雨も止み、太陽の光の下、各種目は活気と共に次々と行われました。綱引きや騎馬戦、色別対抗リレー、全校棒通しなど、中学生の迫力と勇ましい姿に感動した体育祭でした。

10組は、生徒と共に笑顔で精一杯、体育祭に臨みました。生徒たちからも、温かい声かけや、支え合いにより、学年種目や騎馬戦、綱引き、棒通しなど、全校種目すべてに参加することができました。10組の子供にとって、全校の生徒と一緒に全力で取り組むことができた素晴らしい体育祭になりました。



習志野市立鷺沼小学校



5月26日(土)

朝から快晴、どの子ども生き生きとした表情の鷺沼小学校運動会でした。高学年の子供たちは、児童会や応援団、各係と、それぞれの役割を自分たちの手で進めようという気持ちが伝わってきました。また、中学年は堂々と演技し、低学年は楽しく元気に取り組み、学校全体が一つにまとまった運動会でした。

なかよし学級は、1年生から6年生まで15人の元気な子供たちが、運動会に向けて精一杯取り組みました。

練習期間中は、先輩たちの姿に刺激を受けたり、後輩たちの姿を応援したりして、お互いに支え合いながら取り組みました。それぞれ頑張った練習した種目は、低学年はリズムダンス、中学年はソーラン節、高学年は組体操でした。先生や友だちに励まされ一生懸命に練習し、当日は日頃の成果を存分に発揮することができました。





習志野市立第三中学校



6月9日（土）

生徒も先生も、フィールド内では駆け足で活動する規律ある行動に、清々しさと一体感を感じました。また、生徒一人一人にかける観客の声援がとても温かく、生徒も自信を持って全力で競技に取り組んでいました。生徒、先生、保護者が一体となって体育祭を作り上げていました。

6組は、練習から各学年の種目に積極的に参加し、優勝という目標に向けてひたむきに取り組んでいました。中でも3学年の4人5脚ではクラス関係なく肩を組み、共に汗を流していました。また、学級内でも各色の応援歌を口ずさむ姿が見られ、学級全体が体育祭一色に染まっていました。当日は、個人種目で他の生徒に負けないように必死に上位を目指す姿も見られました。体育祭の中で、一人一人が集団意識を持って活動している場面がたくさん見られました。



習志野市立屋敷小学校



5月26日（土）

紅白応援団長の声が、グラウンドいっぱいに響き渡っていました。大玉ころがしは、全校児童が力と心を合わせ、白組も紅組も勝利のために一生懸命取り組んでいました。個人競技は、一人一人ゴールに向かって最後まで全力で駆け抜けていました。

にこにこ学級は、1年生から6年生まで12名が運動会に精一杯取り組みました。練習は交流しているクラスの中に入り練習をしてきました。運動会が近づくと、クラスに戻ってからも、自分から覚えたダンスを披露しました。どの学年の子供たちも、当日は堂々と、そしてのびのびとリズムダンスや表現運動を披露しました。また、個人種目にも意欲的に取り組んでいました。



どの子供たちも自分の役割・競技に精一杯力を出し切りました！

習志野市総合教育センター：教育相談

子供たちと保護者の心を支えます！



相談員



相談室



箱庭

子供たちや保護者からの“不登校や学校生活、いじめに関する相談”や、“発達に関する相談”、“子育てやしつけ、家庭教育に関する相談”、そして、“特別な支援（特別支援教育）に関する相談”など、様々な相談に応じています。

相談の電話を受け、まず「悩んでいること」、「困っていること」を聞きます。電話でお答えできる内容は、その場で丁寧にお話しします。来所相談ではセンターに来所していただき、直接お会いしてお話を聞きます。場合によっては、子供も来所してもらい子供からも話を聞きます。このように親と子供を共に支えながら元気を取り戻していくようにサポートしています。また、来所できない子供には、相談員が家庭訪問をしています。

各学校で悩んでいたたり、困っていたりする子供がいましたら、当センターの教育相談員がサポートします。ぜひ御連絡ください。 ☎047-475-8341（教育相談）
☎047-476-0210（特別支援）



プレイルーム



待機場所

習志野市 適応指導教室「フレンドあいあい」



指導員



プレイルーム



学習室

いろいろな理由で学校に行くことができない子供たちのために作られた教室で、カウンセリングや学習指導、小集団活動等を行う「安心できる学びの場」です。児童生徒の自主性・主体性を尊重しながら、興味・関心・能力に応じて弾力的な指導を行っています。学校との連携を深め、保護者の相談を進めて学校生活への復帰を支援します。

《対象》小学校4年生から中学校3年生

《活動日・時間》月・火・水・金、
午前9時～午後3時
木は午前中（体育）

《場所》東習志野こども園内

《学習内容》様々な活動に取り組んでいます。

- ◇国語、算数（数学）等の各教科
- ◇バドミントン・卓球・エホッカーなどの運動
- ◇書写
- ◇英語活動
- ◇調理実習
- ◇遠足や宿泊学習（鹿野山）



体育



書写



休憩室

「フレンドあいあい」の意味は…？

Eye-目

I-自分

愛-かわいがる、慈しみ

合-語調を整える時に使う語

相-共に、一緒に

間-あいだ

あいあい

藪 藪-打ち解けた様、なごやかな様

Friend・I---友と私、触れ合い

◇たくさんの意味が込められた愛情に満ちた名前です。

心理発達相談員の紹介

教育委員会では、中津野京子先生、市川方子先生の2名の心理発達相談員が各小・中学校を訪問し、支援の必要な子供の見取り方や支援方法の助言を行っています。また、校内委員会の持ち方、ユニバーサルデザインの視点に応じた支援の進め方などへの助言も行っていきます。

ぜひ、心理発達相談員の訪問を積極的に活用して頂き、支援の必要な子供たちに十分な支援を構築すると共に、指導に悩まれている先生方の支えになりたいと考えています。



中津野京子先生



市川方子先生

特連新入生歓迎スポーツ交歓会

5月29日(火)東部体育館で行われました。新入生を迎え、新たにスタートした市内の知的特別支援学級の子供たちが、東部体育館に集まり、元気いっぱいスポーツに取り組みました。

小学校の高学年や中学校の子供たちは、開会式や閉会式で、開式の言葉や、閉会の言葉、司会など、中心になって堂々と式を進めることができました。また、各小・中学校の子供たちも、歌やダンス、応援合戦と楽しく活動し、笑顔がたくさん見ることができました。

小学校の種目は、リレーやバルーン、綱引きで、日頃学校で培った力を存分に発揮して、他の特別支援学級の友達と競い合い、交流を深めていました。

中学校種目はキックベースです。迫力満点なゲームを展開しました。そして、中学生全員がバトンをつなぐリレーは、子供たちの成長を強く感じるものでした。



準備運動



バルーン



第2回わくわく学びランド 講演会

第2回わくわく学びランド

6月19日(火)、総合教育センターで講演会が行われ、保護者を含め76人が来場しました。「軟体動物について」千葉県立佐倉高等学校の石島秋彦先生が講演されました。子供たちと一緒に、スルメイカの観察を行い、オスやメスの見分け方などをわかりやすくお話しをしていただきました。わくわく学びランドは、昨年度から始まり、市内の小中学生・保護者・先生にも浸透してきており、昨年度以上に多くの方にご参加していただいています。今後も魅力ある内容を展開できるようにしていきます。

※ 講演会の他に、映像教室・学習教室・科学教室など、子供たちが興味を持って取り組める内容で進めていきます。



講演会



イカの観察

総合教育センター2階展示

福浦選手ユニフォーム展示

総合教育センター2階に習志野市出身(大久保小学校→第二中学校→習志野高校)の福浦和也選手のユニフォームが展示されています。

1993年に千葉ロッテマリーンズに入団し現在2千本安打まで、あと23本(6/18日現在)となりました。センター来所の際にはぜひ御覧ください。

4校同時金賞受賞パネル展示

習志野高等学校、第二中学校、第四中学校、大久保小学校の4校同時金賞受賞のパネルも展示しています。



習志野高校

～球技大会・大会結果～

平成30年度球技大会

3年ぶりの晴天となり、人工芝になってから初めての球技大会(男子はバレーボール、女子はサッカー)が行われました。天候に勝るほどの熱気で生徒たちは各種目に取り組み、互いに絆を深めました。



男子バレーボール



女子サッカー

大会結果

部活動名	大会名	結果	備考	
硬式野球	第71回春季千葉県高等学校野球大会	準優勝		
	第70回春季関東地区高等学校野球大会	ベスト8		
サッカー	関東高等学校大会千葉県予選会	準優勝	関東大会出場	
バレーボール男子		準優勝	関東大会出場	
体操		男子団体	準優勝	関東大会出場
		女子団体	準優勝	関東大会出場
ソフトボール			第3位	
ボクシング		団体	優勝	関東大会出場
柔道部		男子団体	準優勝	関東大会出場
剣道部		男子団体	準優勝	関東大会出場
弓道部		女子団体	(初)優勝	関東大会出場
空手部		女子団体・形	第3位	関東大会出場

【個人種目】

部活動名	大会名	結果	名前	備考	
体操	関東高等学校大会千葉県予選会	個人総合	第5位 坂本 麗安(3年)		
柔道	関東高等学校大会千葉県予選会		第3位 瀧川 光(3年)		
			第3位 栗田 真雄(2年)		
	関東ジュニア柔道体重別選手権大会千葉県予選	60kg級	優勝	永嶋 雅樹(3年)	関東大会出場
		66kg級	準優勝	子安麟太郎(2年)	関東大会出場
ボクシング	関東高等学校大会千葉県予選会	フライ級	優勝	石井 直輝(2年)	関東大会出場
			優勝	石井 柊(2年)	関東大会出場
		バンタム級	優勝	茂木 優輝(2年)	関東大会出場
			優勝	吉永翔太郎(3年)	関東大会出場
		ライトウェルター級	優勝	宮田 彪我(3年)	関東大会出場
		ウェルター級	優勝	石山 俊介(3年)	関東大会出場
			準優勝	松永 敦朗(2年)	関東大会出場
		ミドル級	優勝	大友 優磨(3年)	関東大会出場
			準優勝	伊藤 辰樹(3年)	関東大会出場
		空手	関東高等学校大会千葉県予選会	形	ベスト8 別府優衣果(2年)
剣道	関東高等学校大会千葉県予選会	個人	ベスト8 角 和佳子(3年)		

編集後記 「一人一人みんな輝く学校生活」という視点から、教師が児童・生徒一人一人を大切に育てていくというコンセプトで、編集を行いました。その時々々の児童・生徒の変化を見逃さず、教師が普段から個に応じた声かけをしていくことが大切だと改めて感じました。